

各県だより

このコーナーでは、各都道府県組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

各都道府県組合による
社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

広島

法務大臣感謝状を受領

広島県遊技業協同組合（延川章喜理事長）は2025年7月24日（木）、長年にわたって更生保護法人広島県更生保護協会の事業運営を援助することによって、法務大臣感謝状を受賞した。

当日は、延川理事長の代理として門田専務理事が広島保護観察所所長から、法務大臣感謝状を受領した。



イベントの開催

大分

「錦野日さんと防犯を学ぶ
トーク&ライブイベント」を開催

大分県遊技業協同組合（岩田憲行理事長）は2025年8月20日（水）、大分市内の特別養護老人ホーム「参風会BASARA」と「白水長久苑」の2つの施設で、同市出身の錦野日さんによる、防犯を学ぶトーク&ライブを開催した。

そごう・西武の協力を得て大分県ファン感謝デーの益金を活用したもので、当日は被害に遭いやすい高齢者に、窃盗や特殊詐欺被害に対する防犯対策を楽しく知ってもらうとともに、錦野さんの歌などで楽しいひと時を過ごした。



社会貢献賞優秀賞を広報

青森

青森県遊技業協同組合は2025年8月29日、長年にわたる継続した支援活動による「パチンコ・パチスロ社会貢献機構の第20回社会貢献賞」都道府県部門において優秀賞を受賞

したことを地元紙で広報した。

同組合では、青森市内のNPO法人「北東北捜索犬チーム」の活動を2013年から支援しており、今回の優秀賞受賞を機に「地震など災害が多いことから、人命救助を行っている団体を大事にし、継続した支援活動を行っていくこととしている」とことや「多発している特殊詐欺被害防止活動を行っている」ことを、広く県民に周知した。

寄付／寄贈

神奈川

県内3団体に寄付金

神奈川県遊技場協同組合（伊坂重憲理事長）と神奈川福祉事業協会（同会長）は2025年7月22日（火）、日本赤十字社神奈川県支部、社会福祉法人神奈川県共同募金会、神奈川県新聞厚生文化事業団の3団体それぞれ寄



付金を贈呈した。

この支援事業は神奈川福祉事業協会設立当初から行ってきたもので、子どもたちや障害者、お年寄りの福祉など、それぞれの事業に活用されている。

神奈川

パチンコ・パチスロ奨学金に
イベントの売上金を寄付

神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会は2025年7月30日（水）、一般社団法人パチンコ・パチスロ奨学金に200万円の寄付を行った。

寄付金は、5月24日と25日にテレビ神奈川の主催で開催された「かながわMIRAIストーリー」に、親子で楽しめる縁日を出展した際の売上金に寄付金を合わせたもので、神奈川県遊技場協同組合の理事会の席上、伊坂理事長からパチンコ・パチスロ奨学金の泰青業務執行理事に目録が手渡された。

寄付目録を受け取った泰理事は、「パチンコ・パチスロ奨学金は2017年から2024年までに、成績優秀でありながら経済的に困窮する学生225名を支援してきた。今年も200名を超える応募があったが、財源

が苦しいために人数を絞らなくてはならない状況になっている。そのような中で寄付をいただきたいことに深く感謝を申し上げます。」と感謝の言葉を述べた。



埼玉

児童養護施設に 熱中症対策で飲料水寄贈

埼玉県遊技業協同組合(趙頭 洵理事長)は2025年8月6日(水)、社会貢献活動の一環として、埼玉県春日部市内にある「児童養護施設 子どもの町」に飲料水を寄贈した。当日は、同組合の齋藤専務理事と新井事務局長が施設



を訪問し、熱中症対策に活用していただくようにと、飲料水40箱を寄贈。施設では3歳から19歳までの児童103人が共同生活をしており、施設の代表者からは、「中学生や高校生は部活動があり、暑さ対策で非常に助かります」とのお礼のお言葉とともに感謝状が手渡された。

群馬

児童虐待防止対策で 県に寄付金

群馬県遊技業協同組合(森山 秀夫理事長)は2025年9月9日(火)、群馬県庁において群馬県への寄付金の贈呈を行った。

児童虐待防止対策に役立ててもらったための寄付で、当日は県の生活こども部副部長に森山理事長が寄付金を手渡し、副部長は「長期にわたり、ご支援いただきありがとうございます。うごきます。子どもたちを守るため、大切に使用させていただきます。」という謝



辞とともに、山本一太知事の感謝状を贈呈。森山理事長は「当協会としても、今後ともお役に立てるよう組合員一同頑張って行きます。」と挨拶した。

イベントの協賛／参加

熊本

詐欺防止キャンペーンに参加

熊本県遊技業協同組合(藤井 俊博理事長)及び熊本市遊技業協同組合は2025年9月15日(月)、熊本県警察本部生活安全企画課に協賛し、「電話で『お金』詐欺防止」で新たにお披露目されたマスコットの「ワルモン」を用

いた防犯グッズの作成に協力する。ともに、同キャンペーンに参加した。熊本市内で行われたキャンペーンでは、ステージイベントや啓発チラシの配布に熊本県遊技業青年部会が参加。9月18日(木)



には熊本県警察本部で感謝状の贈呈式が行われ、同県遊協の藤井理事長と熊本市遊技業協同組合の岩下洋三理事長に、松見生活安全部長から感謝状が手渡された。



熊本

自転車安全利用キャンペーン を実施

熊本県遊技業協同組合(藤井 俊博理事長)及び熊本市遊技業協同組合は2025年9月26日(金)、交通安全対策として熊本県警察本部交通企画課に協賛し、熊本市立千原台高校との自転車安全利用キャ



ンペーンを実施した。

当日は、同校正門前で啓発チラシを配布したほか、「自転車に対する反則通告(青切符)制度」の概要を記載した自転車交通ルール周知文具を同校に贈呈した。

各支部組合／ホール企業／組合員ホールによる社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

青森

地区防犯協会の活動支援金提供で表彰

青森県遊技業協同組合(若林浩司理事長)の青森支部は2025年7月22日(月)、青森南地区の地域安全活動に貢献があったとして、青森南地区防犯協会長と青森南警察署長の連名による感謝状を受領した。

青森支部では一昨年度、安全・安心な街づくりや犯罪予防活動に役立ててほしいと、青森南地区防犯協会に対し活動支援金15万円を寄贈。活動支援金は、数十年前に建立され、経年劣化で倒壊の恐れがあった防犯広告塔の撤去費用として活用された。

この地域安全活動が評価され、令和7年度青森南地区防犯協会定時総会の席上、青森南地区防犯協会長と青森南警察署長との連名による防犯功労団体への表彰で、青森支部の秋元採圭支部長が表彰された。



埼玉

警察署長から感謝状

埼玉県遊技業協同組合の大宮遊技場組合は2025年9月18日(木)、多年にわたる警察活動に寄与し、地域安全に尽力したとして大宮東警察署長から感謝状を授与された。



イベントの開催

広島

不正機排除・ゴト防止研修会を開催

広島県遊技業協同組合の青年部会(森谷聡希部会長)は2025年8月29日(金)、広島県遊技会館で不正機排除・ゴト防止研修会を開催した。

研修会には青年部会員のほか専従検査員、広島県風俗環境浄化協会職員ら計15名が参加。部外講師による講習で立入検査の目的、立入

検査の注意点、不正遊技機発見時の措置要領のほか、具体的検査箇所及び留意点などを学んだ。



寄付／寄贈

埼玉

「こども食堂」を運営する社会福祉協議会に活動物品を寄贈

埼玉県遊技業協同組合傘下

の久喜遊技業組合、同防犯協力会は2025年7月8日(火)、久喜市内でこども食堂を運営するボランティア団体に活動物品を寄贈した。当日はお米1袋とカップ麺等2箱を寄贈し、ボランティア団体の担当者からお礼の言葉があった。



埼玉

子ども食堂に支援物品を寄贈

埼玉県遊技業協同組合傘下の大宮遊技場組合と同防犯協力会及び浦和西遊技業組合、同防犯協力会は2025年7月18日(金)、共同でさいたま市中央区で子ども食堂を運営活動する民間ボランティア団体に活動物品を寄贈した。

当日は、大宮遊技場組合と浦和西遊技業組合の事務局職員

2名と傘下の店舗本社幹部が、埼玉県立小児医療センター6階で活動している「ドナルド・マクドナルド・ハウスさいたま」を訪れ、ヤクルト等の支援物品を寄贈。支援物品は、病気の子どもとその家族のために活用する。



青森

少年非行防止チームの うちわ購入を支援

青森県遊技業協同組合の西北五支部は2025年7月22日(火)、五所川原地区の少年非行防止JUMPチームとリトルJUMPチームの活動PRを兼ねた暑さ対策として、JUMPのロゴが入ったうちわを同チームの支援母体である五所川原地区少年警察ボランティア連絡会に寄贈した。

五所川原警察署で行われた寄贈式では、林成鎬支部長が連絡会の秋元東会長に「JUMPチームの理念に共感している。

非行防止や健全育成活動に役立ててほしい。」と激励し、うちわ500本を寄贈。秋元会長は「夏祭りや各種活動の際に使用し、JUMPチームをPRしたい」と感謝の言葉を述べた。



埼玉

少年野球チームに スポーツドリンク寄贈

埼玉県遊技業協同組合の大宮遊技場組合と同防犯協力会は2025年8月8日(金)、さいたま市内で活動している少年野球チームに熱中症予防対策として飲料水を寄贈した。

当日は、大宮遊技場組合の事務局職員及び傘下の



店舗本社幹部が少年野球チームの代表にスポーツドリンク2ケースを直接手渡し、チームの代表からは「熱中症対策として大変助かります。」とお礼の言葉があった。

埼玉

「こども食堂」を運営する 社会福祉協議会に 活動物品を寄贈

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技業組合と防犯協力会の傘下ホール「オータ桶川駅前店」と「アリーナ平塚店」は2025年8月18日(月)、上尾市内でこども食堂を運営する民間ボランティア団体に活動物品を寄贈した。

当日は、事務局とアリーナ平塚店のスタッフが菓子が入った段ボール計4箱を持参し、団体の代表に直接手渡し、代表からはお礼の言葉が述べられた。



青森

市社会福祉協議会に 食料品など寄贈

青森県遊技業協同組合傘下の「ダイナムむつ店」は2025年8月19日(火)、むつ市社会福祉協議会に食料品などを寄贈した。

当日は、同店のアシスタントマネジャーがむつ市社会福祉協議会へ赴き、「困っている人に少しでも役立ててほしい」と、同協議会会長にファン感謝デーの景品の一部、米や缶詰などの食料品約130点を寄贈した。

青森

特殊詐欺被害防止の 横断幕を寄贈

青森県遊技業防犯協力会八戸支部は2025年8月29日(金)、五戸地区防犯協会に特殊詐欺被害防止の横断幕を寄贈した。

県内で特殊詐欺の被害が多発する中、五戸地区防犯協会から同支部に対して横断幕作成支援の依頼があったことを受けたもので、当日は五戸警察署署長と五戸地区防犯協会副会長が陪席する中、業務の都合で出

席できなかった林支部長に代わり、廣島専務理事が、「特殊詐欺の被害防止に役立ててください。」として、同協会の若宮佳一会長（五戸町長）に特殊詐欺被害防止横断幕2枚の目録を寄贈。目録を受け取った若宮会長は、「大きく目立つ幕でありがたい。地域全体で、特殊詐欺の被害を防止するために役立てていきたい。」と謝辞を述べ、五戸警察署長からは感謝状が贈られた。



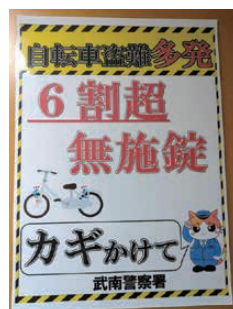
埼玉

自転車盗難被害防止 注意喚起ポスターを寄贈

埼玉県遊技業協同組合の武南遊技場組合と同防犯協力会は8月、社会貢献活動の一環として埼玉県武南警察署に「自転車盗難被害防止注意喚起ポスター」を寄贈した。

武南警察署管内では、ショッピングモール等で自転車盗難被害

が増加していることから、ショッピングモール、マンション等で活用してもらう「自転車盗難を防止するための注意喚起ポスター」を100枚制作。これ



イベントの協賛／参加

青森

花火大会翌日に 会場の清掃活動

青森県遊技業協同組合八戸支部所属の組合員ホール7店舗は2025年8月18日（月）、八戸市内で開催された花火大会翌日の会場清掃活動を行った。

清掃活動は今年で5回目。4年前に一部ホールが自主的に清掃活動を行い、3年前に同店が市内各店舗にも参加を呼びかけ、賛同した9店舗のスタッフたち37名で実施したのがはじまり。一昨年から、八戸支部が主体となり、各店舗に参加を呼びかけて実施している。

清掃に先立ち林克己支部長

は、「先日の津波警報が発表された際には、店休などの対応をしていただいた店舗もあり、ありがとうございました。暑いですが、熱中症に気をつけて活動してください。」と挨拶。集まった7店舗のスタッフやその家族ら約27名が、炎天下の中、1時間ほどかけて空き缶、プラスチック容器、吸い殻等のゴミを拾い集めた。



香川

店舗駐車場を「移動図書館」の拠点に提供

香川県遊技業協同組合（平山剛理事長）傘下の「アイゼン上之町店（香川県高松市）」は、2025年9月29日（月）より、高松市図書館の移動図書館の拠点として同店駐車場を提供する社会貢献活動を開始した。

7月に高松市図書館から「移



動図書館（ララ号）」の拠点として月に1回1時間程度、同店駐車場を無償で提供してほしい旨の打診があり、県警及び全日遊連に相談した結果、問題なく使用できる旨の回答を得たことから始めたもの。当日は午後1時50分から1時間、同店駐車場で本の貸し出しサービスを行い、地域のご年配や子どもたちなど13組が思い思いの本を手取るなどして、サービスを利用した。利用者からは、「便利な道路沿いで、駐車スペースを確保していただき感謝しています。」との声が寄せられた。

同店は警察官の立ち寄り所でもあり、駐車場は災害時における県警との「災害協定」による防災拠点としても締結。今後、月に1回、移動図書館の定期巡回を予定しており、「安心・安全」をモットーに継続した社会貢献活動を行っていくとしている。